

2020 海域港湾空港技術報告会 in 福岡

(地盤工学会 CPD プログラム認定)

海域・港湾・空港を取り巻く様々な課題解決に向けて、近年、民間企業、大学、国など産官学の協働による技術開発が全国各地で活発に行われています。本報告会は全国的に高い評価を得ている最先端の技術開発の現状や九州・下関地区で取り組まれている最新の技術情報等を関係者間で広くかつタイムリーに共有することで、課題解決に向けた技術開発の促進に寄与することを目的として開催するものです。多数の皆様のご参加をお待ちしております。



写真提供：東北地方整備局 釜石港湾事務所



写真提供：北九州港湾・空港整備事務所

日時 2020年2月28日(金) 13:00~17:40 (12:30開場)

(CPD 交付は閉会後に会議場受付にて承ります。)

場所 TKP ガーデンシティ博多新幹線口 (5F プレミアムホール)

福岡市博多区博多駅中央街 5-14 (福さ屋本社ビル 5F) Tel : 092 (432) 7250

主催：九州地方整備局港湾空港部、九州大学大学院工学研究院海域港湾環境防災共同研究部門

共催：(公社)地盤工学会九州支部、九州大学学術研究・産学官連携本部、(一財)沿岸技術研究センター、(一財)港湾空港総合技術センター、特定非営利活動法人研究機構ジオセーフ、博多港ふ頭株式会社、(一社)日本埋立浚渫協会、(一社)港湾技術コンサルタンツ協会、九州港湾空港建設協会連合会



問い合わせ先

国土交通省九州地方整備局港湾空港部 海洋環境・技術課 (担当：本田、中島、窪田)

TEL 092(418)3380 FAX 092(418)3032

2020 海域港湾空港技術報告会 in 福岡 プログラム

開会式 13:00 ～ 13:10 <司会> 長山 達哉 (九州地方整備局 港湾空港企画官)

- ◆ 開会あいさつ 稲田 雅裕 (九州地方整備局 副局長)
- ◆ 開催趣旨説明 善 功企 (九州大学 名誉教授)

第I部 13:10 ～ 13:45 全国の先進的土木技術の紹介

- ◆ 湾口防波堤災害復旧事業(釜石・大船渡)について 平成30年度土木学会技術賞(IIグループ)受賞
下澤 治 (国土交通省 東北地方整備局 釜石港湾事務所 所長)

第II部 13:45 ～ 14:55 注目される最新の技術動向について

- ◆ 日本における洋上風力発電施設の現状と課題
清宮 理 (早稲田大学 理工学研究院 名誉教授)
- ◆ 洋上風力に関する国内外の動向とSCOPEの取り組み
小平田 浩司 ((一財)港湾空港総合技術センター 業務執行理事)

～ 休憩 ～

第III部 15:10 ～ 17:35 産官学の技術展望

<司会> 遠藤 聡史 (九州大学 学術研究・産学官連携本部
産学官連携推進グループリーダー 研究推進主幹)

- ◆ 航路・泊地の維持管理の効率化に向けて
中川 康之 (九州大学大学院 工学研究院 海域港湾環境防災共同研究部門 教授)
- ◆ ビッグデータとシミュレーションによるコンテナターミナルの機能性評価
篠田 岳思 (九州大学大学院 工学研究院 海洋システム工学部門 教授)
- ◆ プレキャスト床版(ジャケット式棧橋上部工) 第21回国土技術開発賞(創意開発技術賞)受賞
生田 泰清 (株式会社 ヤマウ 技術本部長)
- ◆ 港湾コンテナヤードの照明について
古賀 靖子 (九州大学大学院 人間環境学研究院 都市・建築学部門 准教授)

～ 質疑応答・休憩 ～ (以下、16:25より再開)

- ◆ 下関港海岸外浦地区における高潮対策事業～二重パラペット式護岸の整備～
黒田 祐一 (九州地方整備局 下関港湾事務所 海岸課長)
- ◆ 海底の掃除機 SMC 工法について 九州港湾空港建設協会連合会 推薦
末永 茂則 (大石建設株式会社 環境技術部 部長)
- ◆ 水中3D スキャナーを活用した水中可視化技術 (一社)港湾技術コンサルタンツ協会 推薦
第3回インフラメンテナンス大賞(優秀賞)受賞
古殿 太郎 (いであ株式会社 国土環境研究所 環境調査部 技術開発室長)
- ◆ 供用中の棧橋を耐震補強する Re-Pier 工法について (一社)日本埋立浚渫協会 推薦
吉原 到 (あおみ建設株式会社 土木本部技術開発部 部長)

～ 質疑応答 ～

閉会式 17:35 ～ 17:40

- ◆ 閉会あいさつ 江頭 和彦 (NPO 法人研究機構ジオセーフ 監事)